

請求の範囲

- [請求項1] 不溶性フィブリンに結合する抗体またはその抗原結合性断片と、プロウロキナーゼの触媒ドメインを含み、前記抗体またはその抗原結合性断片と前記プロウロキナーゼの触媒ドメインとが直接的にまたはリンカーを介して連結している、融合タンパク質。
- [請求項2] リンカーが、非開裂性のリンカーである、請求項1に記載の融合タンパク質。
- [請求項3] リンカーが、ペプチドリンカーである、請求項1または2に記載の融合タンパク質。
- [請求項4] 融合タンパク質が、クリングルドメインをさらに含み、クリングルドメインおよび触媒ドメインがこの順番で連結している、請求項1～3のいずれか一項に記載の融合タンパク質。
- [請求項5] クリングルドメイン中のプラスミン切断部位のアミノ酸配列が改変され、当該切断部位がプラスミンによる切断に対してより抵抗性であるように改変されている、請求項1～4のいずれか一項に記載の融合タンパク質。
- [請求項6] EGF様ドメインをさらに含み、EGF様ドメイン、クリングルドメインおよび触媒ドメインがこの順番で連結している、請求項4または5に記載の融合タンパク質。
- [請求項7] プロウロキナーゼ変異体が、配列番号2に記載のアミノ酸配列と90%以上の配列同一性を有するアミノ酸配列を有する、請求項1～6のいずれか一項に記載の融合タンパク質。
- [請求項8] 不溶性フィブリンに結合する抗体またはその抗原結合性断片が、配列番号17または18に記載のアミノ酸配列からなるペプチドに結合し、かつ、不溶性フィブリンに結合する、請求項1～7のいずれか一項に記載の融合タンパク質。
- [請求項9] 不溶性フィブリン抗体またはその抗原結合性断片が、配列番号11に記載のアミノ酸配列を有する重鎖CDR1と配列番

号 1 2 に記載のアミノ酸配列を有する重鎖 C D R 2 と配列番号 1 3 に記載のアミノ酸配列を有する重鎖 C D R 3 を含む重鎖可変領域と、

配列番号 1 4 に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖 C D R 1 と配列番号 1 5 に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖 C D R 2 と配列番号 1 6 に記載のアミノ酸配列を有する軽鎖 C D R 3 を含む軽鎖可変領域とを含む、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の融合タンパク質。

[請求項10] 請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の融合タンパク質を含む、医薬組成物。

[請求項11] フィブリンクロットを溶解させることに用いるための、請求項 1 0 に記載の医薬組成物。

[請求項12] 血栓溶解剤または繊維素溶解酵素剤である、請求項 1 0 または 1 1 に記載の医薬組成物。

[請求項13] 脳血管障害および心筋梗塞から選択される疾患を処置することに用いるための、請求項 1 0 ～ 1 2 のいずれか一項に記載の医薬組成物。